

# (お 知 ら せ)



平成20年5月9日  
日本原子力発電株式会社

## 東海・東海第二発電所の近況について(平成20年5月)

### 1. 発電所状況について (5月9日現在)

東海第二発電所 沸騰水型 (定格電気出力110万 kW)	・第23回定期検査を3月18日から実施中。
東海発電所 炭酸ガス冷却型 (廃止措置作業中)	・熱交換器等解体撤去工事の内、1号及び2号熱交換器周辺機器の撤去工事を実施中。 ・燃料取扱建屋領域に設置された機器の撤去工事を実施中。 燃料取替機等の撤去工事を実施中。

#### ●東海第二発電所の定期検査状況

##### (1) 主要設備の実績

##### ① 原子炉関連設備

現在、燃料集合体全数764体を原子炉内から取り出し、原子炉圧力容器内の水を抜いて、弁類の点検を実施しています。

##### ② タービン関連設備

低圧タービン(A)及び(C)の車室開放点検を実施するため、ケーシングを開放しました。現在、タービンの羽根の点検、及び主要工事の一つである気体廃棄物処理系排ガス予熱器の取替工事等を行っています。

#### 定期検査現場の状況(5月7日撮影)



タービン羽根の点検



排ガス予熱器の取替工事

(定期検査の工程表は別添資料1 参照)

URL: <http://www.japc.co.jp/tokai/teiken/tokai2/23/index.html>

## (2) その他定期検査中に発生した事象

### ・原子炉内制御棒案内管\*底部における異物の確認について

4月18日に、制御棒の案内管の点検清掃作業を行っていたところ、底部にリング状のもの(外径約19mm、内径約11mm、厚さ6.5mm、重量約9.4g)1個を確認し、同日、回収しました。今後も異物混入防止に最大限の活動を継続します。

また、今回の定期検査において作業予定(制御棒取替17箇所、制御棒駆動機構取替29箇所)の制御棒案内管について確認したところ、異物はありませんでした。

- \* 制御棒案内管:制御棒を引き抜いた際に制御棒を収納する管であって、その上部に燃料支持金具があり、燃料支持金具上の燃料荷重を支持しているもの。東海第二発電所は、案内管は制御棒と同数の185本ある。(別添資料2 参照)

### ・非常用ディーゼル発電機\*2C及び2Dの自動起動について

4月21日に、非常用ディーゼル発電機2Cの定期試験の準備段階において2C及び2Dが自動起動しました。発電所停止中は外部系統(運転中は送電系統として使用)から必要な電力の供給を受けていますが、点検のため外部電源系統を停止していた状態で、定期試験手順書に沿ってディーゼル発電機の自動起動用スイッチを「使用」としたため、非常用ディーゼル発電機が自動起動したものです。

当該定期試験手順書は、通常運転状態を想定し作成されたものであるため、定期検査中等と系統状態が違うことから、必要な改正を行うとともに、関係箇所に対し原因と対策の周知徹底を図りました。

なお、本件は5月8日、原子力施設情報公開ライブラリーNUCIA(ニューシア)に登録しました。

- \* 非常用ディーゼル発電機:通常電源が喪失した場合においても、プラントを安全に停止することが出来るよう、必要な設備に電力を供給する役目を担う発電機の一つ。発電機は総数3台ある。

### ・残留熱除去系\*熱交換器海水出口流量制御弁の作動不調について

4月23日、残留熱除去系海水系(A)の試運転を行っていたところ、海水流量が定格流量に到達しないことを確認しました。当該海水系熱交換器出口流量制御弁を点検したところ、弁棒の中間部が折損し弁体と弁棒が分離していることが分かりました。

残留熱除去系海水系(B)の点検を行うため、当該(A)の弁棒を同一仕様品に取替えて一時的に復旧するとともに、弁棒が折損した原因について調査を行っており、その結果に応じた再発防止対策並びに水平展開を実施します。

- \* 残留熱除去系:原子炉停止後の燃料の崩壊熱を除去するための系統。3系統あり、(A)(B)が海水系を持つ。定検中は原子炉停止時冷却系として燃料プールの冷却を行っている。その他、非常時の原子炉への注水や圧力抑制室プール水の冷却も行う。

## 2. プレス及びホームページ掲載実績について(4月5日～5月9日)

(1) 法律に基づく報告に該当する重要な事象 なし

(2) その他の情報

① プレス発表 3 件

・4月10日(木)

「敦賀発電所1号機および東海第二発電所における配管の構造強度の再評価状況について」

・4月25日(金)

「東海第二発電所 定期安全レビュー(第2回)結果について」

・4月30日(水)

「東海第二発電所および敦賀発電所1号機の配管設計の応力解析における不備への対応について」

- ②お知らせプレス 2 件
  - ・4月24日(木)  
「東海・東海第二発電所における安全向上への取り組みについて」
  - ・5月 9日(金)  
「東海・東海第二発電所の近況について」
- ③ホームページ掲載(発電所からのお知らせ) 1 件
  - ・4月9日(水)  
「東海第二発電所サービス建屋電気修理室(放射線管理区域外)電力継電器試験台内の変圧器からの発煙について」

### 3. その他

#### (1)保安検査対応状況

- ・2月25日～3月21日において東海第二発電所、および3月10日～3月14日において東海発電所の平成19年度第4回保安検査が実施されました。評価結果につきましては、4月24日に保安規定等が遵守されている旨、国により公表されました。

#### (2)耐震関係

- ・耐震安全性評価に係わる更なるデータ拡充のために、東海地区の海上音波探査調査を平成19年12月3日より着手しておりましたが、海象状況により当初の計画どおりの調査が実施できなかったことや、現在までに得られたデータの解析状況を踏まえた補足の調査を行うために、引き続き本年9月頃まで継続して実施していくこととしました。(3月31日公表済み)
- ・「発電用原子炉施設に関する耐震設計審査指針」の改訂を契機に、自主的な取り組みとして非常用ガス処理系配管の耐震裕度向上工事に関し、配管の据付工事を実施しております。

#### (3)東海発電所クリアランス制度対象物

- ・クリアランス制度対象物の再生加工品であるブロックやベンチ・応接テーブルについては、既に東海テラパーク等にて展示しておりますが、新たに600個の再生ブロックを東海テラパーク玄関前にて敷設作業中です。 URL: [http://www.japc.co.jp/haishi/re\\_output.html](http://www.japc.co.jp/haishi/re_output.html)

#### (4)当社ホームページ「放射線監視状況」におけるモニタリングポスト(A)指示値変動について

- ・4月25日10時ごろ、当社ホームページで公開している放射線監視状況のうち、発電所敷地周辺に設置しているモニタリングポスト(A)の指示値が一時上昇しましたが、これは機器の点検によるものであり、実際に放射線が増加したのではなく、環境への影響はありません。

### 4. イベント情報

- ・地域イベントへの参加出展等

月 日	イベント名	場 所	内 容
5月11日(日)	第33回ちびっ子広場	水戸市千波公園	パネルクイズ

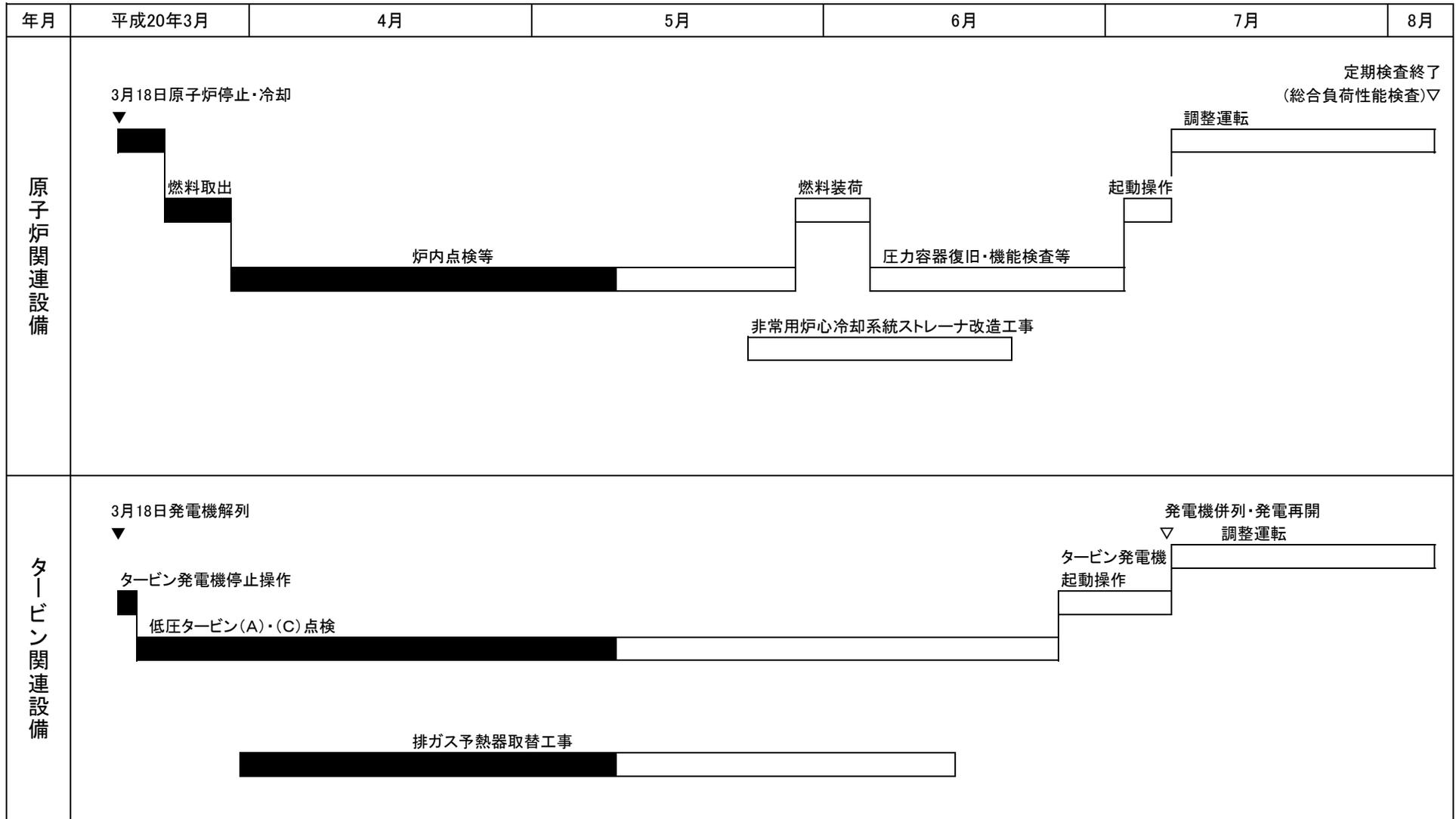
以 上

#### <添付資料>

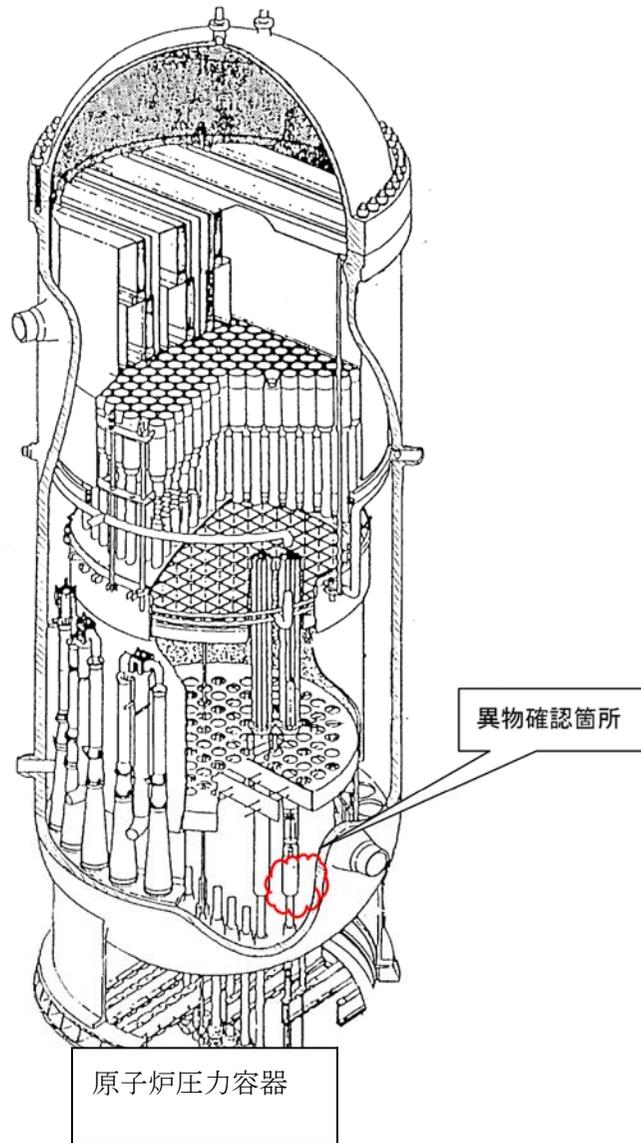
1. 東海第二発電所 第23回定期検査 工程表
2. 原子炉内制御棒案内管底部における異物の確認について

# 東海第二発電所 第23回定期検査 工程表

平成20年5月9日現在



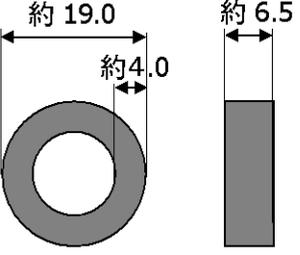
# 原子炉内制御棒案内管底部における異物の確認について



異物確認時の状況写真



## 1. 寸法 (mm)



2. 重量 : 約 9.4 g

3. 比重 約 7.7 g/cm<sup>3</sup>

- 4. その他  
色: 黒  
表面線量: 約 2.5 mSv/h  
磁石にくっつかない

